

京都府 京都市

京都府 京都市

水沖 島 哲 三 郎 著

天金花製本所 定價貳圓 (送料別)

# 力ある生活

發行所 世界社出版部  
東京市川町三丁目一五九番地

大阪時事新報 評して曰く………  
思想界、宗教界から勞資論、社會問題婦人論乃至は無産者の立場、生活の悲哀等に關し觸るゝ所を確き倒すと云ふ勢で痛論し批判した一論、書、抽象的な言論の遊戲ではなくしつかり地に足をつけた上の立論であるからそこに力も籠つて居る。  
神戸新聞新 評して曰く………  
一種の明批評と云はうか『人間雜誌』無産者の立場から『婦人解放運動』『社會相』『生活の悲哀』等著者獨創の哲學をもつて力強く書かれたる。

全國有名なる書店に發賣す 直接發行所へガキで御注文になれば 代金引換小包買費で送本可

京都府 京都市

京都府 京都市

## 賃業者

### 織工諸君よ!!

我々多くの兄弟が、いつも不景氣、失業といふおそろしい風に襲はれ生活苦になやんで居る。その正月まで、さら祭ウキといふよも何の愉快も、面白事もなく、何一つつづいても、赤飯一升蒸すに、喜しい思ひして、只世間の、ていさいをつくる事のない朝は早くから夜おそく迄働き通して一日も人知れぬ生活は出来なないのだ。それ故に資本家といふ少数の者に、我々の汗と、油に、少くとも向かふ遊んで居るからだから資本家は、多岐の労働者が生きてゆくために仕立てたので、家が無く困つていてもかまわずに、及一人住ますために、廣い、風通しや、景のよい地面に別荘を建てたりして我々無産労働者を苦しめてゆくからだ。そんな馬鹿な社會はどこにある。働くものが生るために皆しみ、何の權利も、力も、自由もなく、少しも働かずに、社會に何の役にも立たぬ少数の資本家階級に絶對の權力があるやうな不合理な社會は一日も早く、我々の力によつて改造せねばならぬ。――自解めたる無産兄弟諸君よ!!――

我々の運動に参加せられて、新らしき住み心地よい生活の安らかな新社會を造らうとせよないかい!!

## 女工の歌

親御はなれて頼りない  
一行かうか工場へ歸らうか寄宿  
親御はなれて頼りない  
赤い煉瓦の城高く  
二世間知らずの小娘まし  
食に苦しむ親をばおだて  
工場はよいさとお金はたま  
はれて来たのかけがいのと  
三高い嫁突きたす婿  
かけた厚も窓に消へ  
働はを胸中監視の鬼  
何れも世の責負道

四 働は朝から夜は夜まで  
休む間もない労働に  
疲れ果てたる此身のおき場  
泣く泣く過すよ年月日  
五 冥に樂しく暮らす世ならば  
娘さかりの色配までも  
むさく、縁結らる残念さよ

## 入會申込書

第 部  
本籍地  
現住所  
大正 年 月 日  
姓名  
貴會ノ主義會則了知ノ上入會申込候也  
西陣織友會御中  
年 月 日生

龍野 久子

そのの男